

## 別紙

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	総務課お客様担当人材派遣業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社フクシ・エンタープライズ	
入札経緯及び結果	平成24年1月20日 入札公告	
	平成24年2月10日 関係書類提出締切	
	平成24年2月17日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は博物館運営に関わる特殊な業務であり仕様書の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前の準備期間は3週間であったが、これを約1ヶ月延長し、約2ヶ月の準備期間を設けた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	仕様書配布業者数は昨年度6社に対し13社に改善した。また、従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした(「仕様書に該当する派遣労働者を確保できなかったため」とのこと)。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
—		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	露出展示資料IPMメンテナンス業務 一式	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社タクト	
入札経緯及び結果	平成24年3月7日 入札公告	
	平成24年3月19日 関係書類提出締切	
	平成24年3月23日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	参加資格のうち、業務従事者及び業務監督者について「学術研究発表実績」を「直近3年間に2件(業務監督者については3件)以上」有すること、としていたところを、「学術研究発表実績」もしくは「実務経験3年(業務監督者については5年)」のいずれかを有すること、とした。
②業務等準備期間の十分な確保	×	前年同様(1週間)としていた。
③公告期間の見直し	×	業務準備期間を長く(1週間)とるため公告期間が短くなった。公告の開始が遅れたのは県議会の議決が遅れたため。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
「②業務等準備期間の十分な確保」について、業務等準備期間を2週間以上取ることを検討している。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組は概ね実施されている。特に公告期間の見直しについて、県議会と連絡を密に取るなど改善に向けての取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京文化財研究所)	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	文化財情報ネットワークシステム保守業務 一式	
契約締結日	平成24年4月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス株式会社	
入札経緯及び結果	平成24年3月1日 入札公告	
	平成24年3月21日 関係書類提出締切	
	平成24年3月27日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	今後は見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	×	5日間としていた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>「①仕様書の見直し等」について、所内のネットワーク全体にかかる保守業務であり、大幅な仕様の見直しがこれまで困難であったが、今後は所内で対応できる部分と、業務委託する部分とを今一度洗い直し、より他業者が参画できるような仕様とする。</p> <p>「②業務等準備期間の十分な確保」について、業務等準備期間を2週間程度取ることを検討している。</p>		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組は概ね実施されている。特に仕様書の見直し及び業務等準備期間の十分な確保については改善に向けての取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京文化財研究所)	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	国際研修2012「紙の保存と修復」実習指導業務一式	
契約締結日	平成24年6月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般社団法人国宝修理装飾師連盟関東支部	
入札経緯及び結果	平成24年5月25日 入札公告	
	平成24年6月14日 関係書類提出締切	
	平成24年6月18日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は海外の文化財関係者を対象とする修復技術に関する研修事業として毎年度(平成20年度までは隔年)実施されているものであり、毎年同様の技術・知識を教授する必要があるため、仕様の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行開始日が開札日と同日であった。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
「②業務等準備期間の十分な確保」について、業務等準備期間を2週間程度取ることを検討している。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組は概ね実施されている。特に業務等準備期間の確保については改善に向けての取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	奈良文化財研究所 研究補助労働者等派遣業務	
契約締結日	平成24年9月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日経サービス	
入札経緯及び結果	平成24年8月13日 入札公告	
	平成24年9月3日 関係書類提出締切	
	平成24年9月7日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様の業務内容・業務資格が過度なものになっていないか点検を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	前年の準備期間より約20日間延長し、4日間から23日間にした。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした(「弊社の都合において仕様書にある人材を確保するのが難しい」とのこと)。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、二等級下の等級までを加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
—		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(本部事務局)	
案件番号	6	
入札及び契約方式	事前公募型随意契約	
契約の件名及び数量	人事給与統合システム保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社サイエンティア	
入札経緯及び結果	平成24年1月24日 公募公告	
	平成24年2月14日 関係書類提出締切	
	平成24年4月1日 随意契約	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は既存システムの保守業務であり仕様書の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	○	約50日間の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	契約相手方以外に参加表明をした業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
—		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組を続けられたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組を継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。